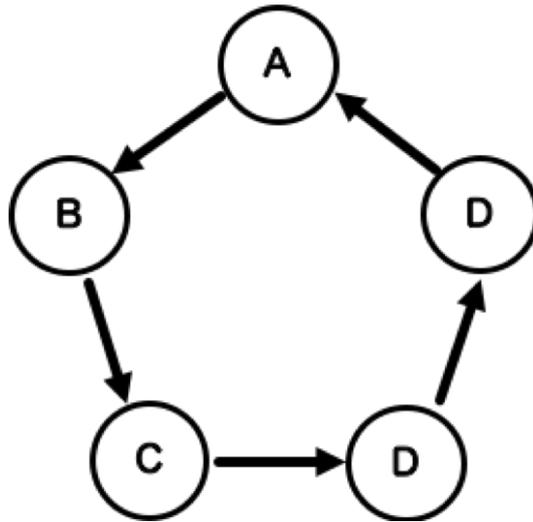


問 1

最初、図の A の位置に駒が置いてある。大小二つのサイコロをふって、でた目の積だけ矢印の方向に駒を進める。進んだ後、駒が止まる確率をもっとも高いのはどこか、記号で答えなさい。また、その確率はいくらか。



解答欄

場所:	確率:
-----	-----

解答

場所:A

確率: $\frac{11}{36}$

解説

確率の問題のうちサイコロを二つ投げる問題は、以下のような表をかけばほぼ解決する。
例えば、横に小さいサイコロの目(1 6)、縦に大きいサイコロの目(1 6)を並べて書き、クロスした

		小さいサイコロの目					
		1	2	3	4	5	6
大きいサイコロの目	1	1	2	3	4	5	6
	2	2	4	6	8	10	12
	3	3	6	9	12	15	18
	4	4	8	12	16	20	24
	5	5	10	15	20	25	30
	6	6	12	18	24	30	36

マスにサイコロ二つの目の積を書いていく。例えば、印をつけたマスは、小さいサイコロで2、大きいサイコロで3が出た場合その積は6であることを表している。

例えば、サイコロを振って駒を進めた結果 B の位置に止まるには積が1、6、11、16、21、26、31、36であればよい(一周、二周..して止まる場合もあることに注意)。そのような組み合わせは、7通りであることがわかる。つまり、Bで止まるのは全部で36通りあるうちの7通りだから、その確率は $\frac{7}{36}$ 。同様に、それぞれの場所に止まる確率は、

- A $\frac{11}{36}$
- B $\frac{7}{36}$
- C $\frac{6}{36}$ ($\frac{6}{6}$ に約分できるが比較しやすいようにあえてそのままにしておく)
- D $\frac{6}{36}$
- E $\frac{6}{36}$

この中では A に止まる確率が $\frac{11}{36}$ と最も高い。

ポイント

よくあるサイコロ二つの確率の問題は、全部で36通りしかないなので、容易に全部調べてしまいうることができる。計算で楽に求められる場合もあるが、悩むくらいならさっさと全て調べてしまった方が早いかもしれない。